

また、しるされたところに従って仮庵の祭を行い、おきてに従って、毎日ささぐべき数のとおりに、日々の燔祭をささげた。

יְהוָה	מוֹעֲדֵי	וּלְכֹל-	וּלְחַדְשֵׁים	תָּמִיד	עֹלֹת	וְאַחֲרָיוֹן	5
主の	例祭の-ため	また-すべての	また-新月の-ため	常供の	燔祈の-いけにえを	その-後	
H3068	H4150	H3605	H2320	H8548			

לִיהוָה:	נִדְבָה	מִתְנַדֵּב	וּלְכֹל	הַמְקֻדְשִׁים
主に	自発の-ささげ物を	自発的に-ささげる-者の	また-すべての	聖なる
H3068	H5071	H5068	H3605	H6942

そしてその後は常燔祭、新月と主のすべて定められた祭とにささげる供え物および各自が主にささげる真心よりの供え物をささげた。

לִיהוָה	עֹלֹת	לְהַעֲלוֹת	הֵחִלּוּ	הַשְּׁבִיעִי	לְחָדֶשׁ	אֶחָד	מִיּוֹם	6
主に	燔祈の-いけにえを	ささげる-ことを	始めた	第七の	月の	最初の	日から	
H3068		H5927		H7637	H2320	H0259	H3117	

יָסַד:	לֹא	יְהוָה	וְהִיבֵל
基が-置かれていなかった	まだ	主の	しかし-神殿は
H3245	H3808	H3068	H1964

すなわち七月一日から燔祭を主にささげることを始めたが、主の宮の基礎はまだすえられてなかった。

לְצַדִּיִּים	וְשֶׁמֶן	וּמִשְׁתָּה	וּמֵאֲכָל	וּלְחַדְשֵׁים	לְחַצְבִּים	כֶּסֶף	וְיָתֵנוּ-	7
シドンの-人々に	油を	飲み物と	また-食物と	また-大工に	石切りに	銀を	そして-与えた	
H6722	H8081	H4960	H3978	H2796	H2672	H3701	H5414	

יָפוּא	יָם	אֶל-	הַלְבָּנוֹן	מִן-	אַרְזִים	עֲצֵי	לְהִבִּיאַ	וּלְצַדִּיִּים
ヤッファの	海へ	(へ)	レバノンから	(から)	杉の	木材を	運ぶ-ために	また-ツ口の-人々に
H3305	H3220	H0413	H3844		H0730	H6086	H0935	H6876

פַּ	עָלִיהֶם:	פָּרַס	מֶלֶךְ-	כּוֹרֶשׁ	כְּרִשְׁוֹן
(ペー)	彼らに-与えた	ペルシアの	王	クロス	許可の-とおりに
		H6539	H4428	H3566	H7558

そこで石工と木工に金を渡し、またシドンとツ口の人々に食食物、飲み物および油を与えて、ペルシャ王クロスから得た許可に従って、レバノンからヨッパの海に香柏を運ばせた。

הַשָּׁנָה	בְּחָדֶשׁ	לְיְרוּשָׁלַם	הָאֱלֹהִים	בַּיֵּת	אֶל-	לְבוֹאֵם	הַשָּׁנִית	וּבְשָׁנָה	8
第二の	月に	エルサレムの	神の	宮に	(へ)	到着の-彼らの	第二の	そして-年の	
H8145	H2320	H3389	H0430		H0413	H0935	H8145	H8141	

וּשְׂאָר	וְיֹצְדָק	בֶּן-	וְיֵשׁוּעַ	שְׂאֵלְתֵי־אֵל	בֶּן-	זְרַבְבָּל	הֵחִלּוּ
また-残りの	ヨツァダクの	息子	また-ヨシュア	シェアルティエルの	息子	ゼルバベルは	始めた
H7605			H3442			H2216	

יְרוּשָׁלַם	מִהַשְּׁבִי	הַבָּאִים	וְכָל-	וְהַלְוִיִּם	הַכֹּהֲנִים	וְאַחֵיהֶם
エルサレムへ	捕囚から	来た-者たち	そして-すべての	レビ人たちと	祭司たちと	兄弟たち-彼らの
H3389		H0935	H3605	H3881	H3548	H0251

עַל-	לְנַצְחַת	וּמִעֲלָה	שָׁנָה	עֶשְׂרִים	מִבֶּן	הַלְוִיִּם	אֶת-	וַיַּעֲמִדוּ
(の上に)	監督する-ために	以上の	歳	二十	歳から	レビ人を	(を)	そして-任命した
	H5329	H4605	H8141	H6242		H3881	H0853	H5975

פַּ	יְהוָה:	בַּיֵּת	מִלְאֲכַת
(ペー)	主の	宮の	工事を
	H3068		H4399

さてエルサレムの神の宮に帰った次の年の二月に、シャルテルの子ゼルバベルとヨザダクの子エシュアはその兄弟である他の祭司、レビびとおよび捕囚からエルサレムに帰って来たすべての人々と共に工事を始め、二十歳以上のレビびとを立てて、主の宮の工事を監督させた。

9
 וַיַּעֲמֹד וַיְשׁוּעַ בְּנֵי וְאֶחָיו קַדְמִיֵּאל וּבְנֵי בְנֵי
 そこで-立った ヨシュアと 息子たち-彼のと 息子たち-彼のの 兄弟たち-彼の 兄弟たち-彼のの 息子たち-彼のの
 H5975 H3442 H0251 H6934

וְהַיְהוּדָה כְּאֶחָד לְנֹצֵחַ עַל- עֹשֶׂה הַמְּלָאכָה בְּבַיִת הָאֱלֹהִים
 ユダの 一つに-なって 監督する-ために (の上に) 行う-者を 工事を 宮で 神の
 H3063 H0259 H5329 H4399 H0430

ס בְּנֵי חֲנָדָד וְאֶחֵיהֶם הַלְוִיִּם:
 (セラ) 子孫で ヘナダドの 息子たち-彼らのと 兄弟たち-彼らの レビ人の
 H2582 H0251 H3881

そこでユダの子孫であるエシュアとその子らおよびその兄弟、カデミエルとその子らは共に立って、神の宮で工事をなす者を監督した。ヘナダデの子らおよびレビびとの子らと、その兄弟たちもまた一緒であった。

10
 וַיִּסְדּוּ וַיְבָנִימוּ אֶת- הַיְכָל יְהוָה וַיַּעֲמִידוּ הַכֹּהֲנִים
 そして-基を-置いた 建てる-者たちは (を) 神殿の 主の 祭司たちを
 H3245 H1129 H0853 H1964 H3068 H5975 H3548

מְלֻבָּשִׁים בְּחֻצְרוֹת וְהַלְוִיִּם בְּנֵי- אַסָּף בְּמִצְלֹתַיִם לְהַלֵּל
 衣を-まとった ラッパを-持って また-レビ人を 子孫で アサフの シンバルを-持って 讚美する-ために
 H3847 H2689 H3881 H0623 H4700

אֶת- יְהוָה עַל- יָדֵי הַיָּד הַמְּלֻכָּה יִשְׂרָאֵל:
 (を) 主を (に-よって) 手に-よって 王 イスラエルの
 H3068 H0853 H3027 H1732 H4428 H3478

こうして建築者が主の宮の基礎をすえた時、祭司たちは礼服をつけてラッパをとり、アサフの子らであるレビびとはシンバルをとり、イスラエルの王ダビデの指令に従って主をさんびした。

11
 וַיִּעֲנֻ בְהַלְלָה וּבְהוֹדָתָ לַיהוָה כִּי טוֹב כִּי- לְעוֹלָם
 讚美して そして-歌い-交わした 讚美して また-感謝して 主に 主に 良い まことに 永遠に
 H3034 H3068 H5769

חֲסִדּוֹ עַל- יִשְׂרָאֵל וְכָל- הָעָם הָרִיעוּ תְרוּעָה גְדוֹלָה
 慈しみは-彼の (の上に) イスラエルの-上に すべて-の 民は 叫んだ 叫び-声を 大きな
 H3478 H3605 H7321 H8643

בְּהַלְלָה לַיהוָה עַל הוֹסֵד בֵּית- יְהוָה: ס
 讚美して 主に (の上に) 基が-置かれた 宮の 主の (セラ)
 H3068 H3245 H3068

彼らは互に歌いあって主をほめ、かつ感謝し、「主はめぐみ深く、そのいつくしみはとこしえにイスラエルに絶えることがない」と言った。そして民はみな主をさんびするとき、大声をあげて叫んだ。主の宮の基礎がすえられたからである。

12
 וְרַבִּים מִהַכֹּהֲנִים וְהַלְוִיִּם וְרֵאשֵׁי הָאֲבוֹת הַזְּקֵנִים אֲשֶׁר רָאוּ אֶת-
 そして-多くの 祭司たちと レビ人たちと 族長たちの 父祖の 老人たちは 彼らは 見た (を)
 H3548 H3881 H0001 H2205 H7200 H0853

תְּבִיִת הָרִאשׁוֹן בְּיָסְדוֹ זֶה הַבַּיִת בְּעֵינֵיהֶם בְּכִים בְּקוֹל גְּדוֹל
 最初の 基が-置かれた-とき この 宮を 目に-彼らの 泣いて-いた 声で 大きな
 H7223 H3245 H2088 H1058

וְרַבִּים בְּתְרוּעָה בְּשִׂמְחָה לְהָרִים קוֹל:
 そして-多くの-者は 叫び-声で 喜びの 喜ぶの 上げた 声を
 H8057 H8643

しかし祭司、レビびと、氏族の長である多くの人々のうちに、もとの宮を見た老人たちがあつたが、今この宮の基礎のすえられるのを見た時、大声をあげて泣いた。また喜びのために声をあげて叫ぶ者も多かった。

הָעָם	בְּכִי	לְקוֹל	הַשְּׂמֵחָה	תְּרוּעַת	קוֹל	מְכִירִים	הָעָם	וְאִין
民の	泣き-声の	声から	喜びの	叫びの	声を	見分ける-ことが	民は	しかし-なかった
	H1065		H8057	H8643				H0369
לְמֶרְחֹק:	עַד-	נִשְׁמַע	וְהַקוֹל	גְּדוֹלָה	תְּרוּעָה	מְרִיעִים	הָעָם	כִּי
遠くまで	(まで)	聞こえた	そして-声は	大きな	叫び-声を	叫んで-いた	民は	なぜなら
H7350	H5704	H8085			H8643	H7321		

פ

(ペー)

それで、人々は民の喜び叫ぶ声と、民の泣く声とを聞きわけることができなかった。民が大声に叫んだので、その声が遠くまで聞えたからである。